

令和3年度 事務事業マネジメントシート

事務事業No.	17-	1
事業名	社会教育諸経費	
会計	款	項
一般	10	5
目		1
課名	社会教育課	
係名	生涯学習係	

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	町内の青少年	目的 (対象がどのような状態になっているか)	青少年育成町民会議の活動を通じ、青少年の非行を防止し健全育成を図る。
事業内容	青少年の健全育成を図るため、町青少年育成町民会議を主体として、学校、家庭、地域などが一体となって取り組む体制を確立し、青少年のまちづくり活動等への参画促進や地域全体での育成支援を推進する。 ・青少年育成町民会議の主な活動 町内啓発活動、夜間パトロール、町民歩け歩こう大会、子育てのつどい、青少年の主張、指導員の研修、校区活動			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度 (目標)
	1	体験学習活動平均参加率	8.9				%	
2								
3								
4								
5								
			令和2年度 (決算)		令和3年度 (決算)		令和4年度 (予算)	
全体事業費 (千円) A+B			3,830		5,479		6,246	
財源内訳	直接事業費 A		2,840		4,141		4,644	
	うち一般財源		2,840		4,141		4,644	
人件費 (千円) B			990		1,338		1,602	
内訳	一般職員 (人・千円)		0.15	990	0.20	1320	0.24	1584
	臨時職員 (人・千円)		0	0	0.01	18	0.01	18

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	B達成できなかった
		町関与の必要性	B町が担うとともに、町民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	C対象が広すぎる
				コストの削減	A削減の余地はない	
総合評価	Ⅲ 要改善 (少しでも事業内容に改善の余地があり取り組むべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R3年度の改善計画	青少年の健全育成を図るため、時代や生活環境、地域のニーズと特色を活かした活動、取り組みを推進する。	③取組の課題	従来の事業を検証しつつ、地域と時代に即した新たな取り組みへの転換を図るため、「求められているもの」を把握する必要がある。
②R3年度に実施した取り組み	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、大半の事業が中止となる中、ヴィアティンフェスティバルや東員ミュージカルで、あいさつ運動のチラシを配布し、啓発活動が実施できた。また、次年度からの組織形態と事業など取り組み(活動)を見直すための指導員会議を3回開催した。	④今後の改善計画	各地域の推進指導員を中心に、従来の事業を検証し、効率的・効果的な組織形態と具体的な取り組みを協議検討する。